

校則 おかしくない？

高校生のページ



▶「校則で髪の長さが決まっている」と話す高校生ら(11日、渋谷)

「スカート丈は膝が隠れる程度」「連帯責任で怒られた」―校則を細かく決め、それに従わない生徒を厳しく指導する高校が増えていきます。生徒の自主性や権利を否定する「ブラック校則」も広がりを見せています。おかしいと感じる校則、指導について高校生に聞きました。
(高校生は仮名、今井千尋記者)

生徒の意見を尊重してほしい

スマホで連絡取れない

晴樹さん 3年

校内でスマートフォン(スマホ)の使用が禁止されています。始業式の次の日に突然、スマホを預けるよう言われました。担任の先生が朝のホームルームで集めて帰りのホームルームで返されます。昼休みに友達と連絡を取ることができないので不便です。自分の所有物を他人に預けることは納得できません。



置き勉のチェックが厳しい

みのりさん 3年

以前の担任は、置き勉(教科書やノートなどを持ち帰らず机やロッカーに置いて帰る)を5回すると反省文を書かせる先生でした。他のクラスには体育のジャージに教科書などを包んで隠す生徒もいたので、男女関係なく、生徒全員のジャージを調べる先生もいました。気持ち悪いと思います。



学校に入れてもらえない

美咲さん 3年

登校すると校門前で必ず身だしなみのチェックがあります。先生が20人くらい並び、ネクタイ、ピアス、スカート丈などを細かく見られます。ネクタイを忘れると校内に入れず、家まで取りに帰られます。遅刻の場合は罰として「もう遅刻しません」とノートに書かされたり、先生の名前の書き取りをやらされます。毎朝ストレスを感じます。



校則・指導どんな感じ？

別れさせられて処分

海斗さん 3年

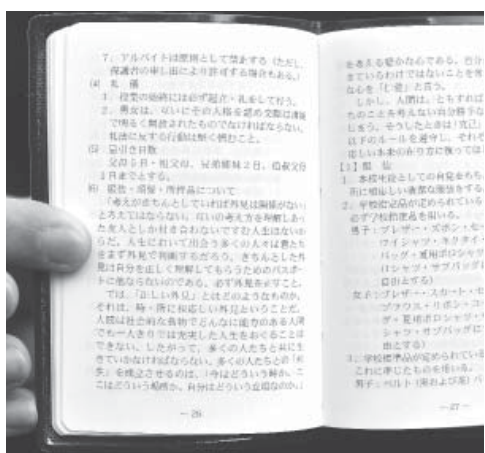
高校では恋愛禁止です。先生に付き合っていることが知られると別れさせられ、停学処分になります。校内では手をつなぐのも駄目です。別れさせられた人の中には、内緒でまた付き合い始めたカップルもいます。学年で6~7組くらいは付き合ってる人がいます。恋愛禁止はおかしいと思います。



生徒を信用してほしい

高校生の人権を侵害する校則や指導を促した要因の一つに、政府が進める「ゼロ」として反省文を書かされる(2年、女性)などの「ロ」方式があり、生徒の声を殺されました。取った行動に対して、個人の背景や事情に合わせた指導ではなく、機械的な指導でなく、機動的な指導をします。

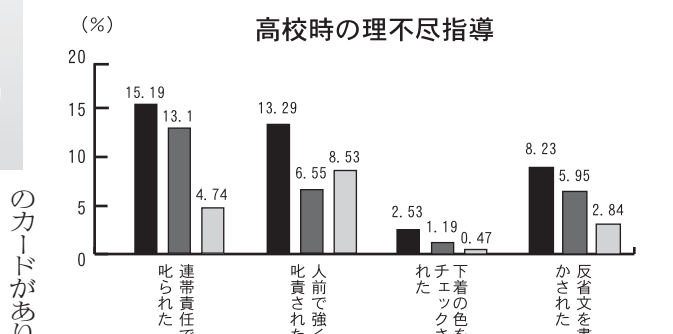
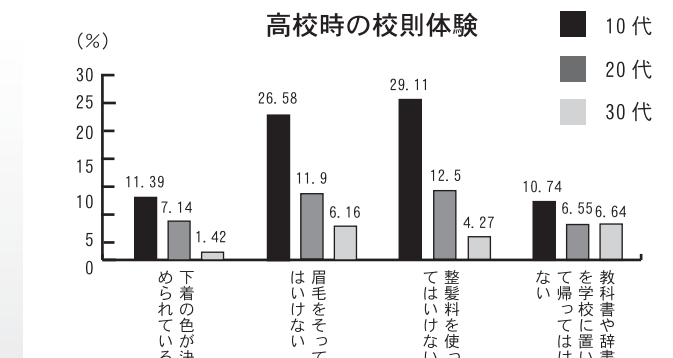
渋谷の街頭では、「地毛刻」「問題行動」の4種類



▲海斗さんの通う高校の生徒手帳。男女の交際は「清純で明るく開放されたものでなければならない」と規定している

「教員が思う理想の高校生像を押し付けられ、自分の思いを否定された気持ちになる。もっと生徒を信用してほしい」と切実です。

「入室」「指導・改善」「遅キドキする」と話します。生徒を「管理する」教育は教員にとっても負担です。「教員は『生徒が切られたカードの枚数を覚えられない』と言っている。生徒も教員もカード制をなくしたい」と若菜さん。



10代(15歳以上)から50代の男女2千人を対象。ブラック校則をなくそう!プロジェクトチーム「問題校則(いわゆるブラック校則)および不適切指導に関する調査」(2018年3月)を基に作成